



Rotary



クラブ会報

委員会スピーチ②例会

第6回例会 (通算第1051回)



事務局：福島県福島市天神町 13-5 アンビックス 5 201号 TEL: 024-525-2331 FAX: 024-525-2332

WEB サイト： <http://www.fukushima21rc.jp/> E-mail： f21rc@fukushima21rc.jp

☆会報・広報・IT委員会 委員長：松本和彦 副委員長：渡辺浩子 委員：藤野圭史 銘形 仁 竹之下誠一

< 2024-25 年度 > 会長：丹治 将弘 幹事：伊藤 淳一

THE FOUR-WAY

TEST 四つのテスト

- 1 真実かどうか
- 2 みんなに公平か
- 3 好意と友情を深めるか
- 4 みんなのためになるかどうか

【日付】 8月 29日 (木)

【場所】 グランパークホテル
エクセル福島恵比寿

【開会点鐘】 18時 30分

【出席報告】

会員数： 45名

出席数： 21名

出席率： 100%

長期欠席者： 1名

出席免除者： 14名

【会報発行】

第 2530 地区県北第一分区
福島 21 ロータリークラブ

委員会報告

■スマイリング BOX

40,000円

■財団 BOX

28,000円

(内ホリオ 9,000円)

■米山 BOX 16,000円

会長あいさつ

会長：丹治 将弘

皆さんこんばんは。本日も例会にご出席いただきまして大変ありがとうございます。本日のお客様は学校法人コングレガシオン・ノートルダム桜

の聖母高等学校 伊藤ゆうなさんと、お母さまで。伊藤さんは、交換留学生を希望されていまして、本日、当クラブの面接をさせていただきました。ほんとに決意が固く、しっかりされていて間違いなく素晴らしい生徒さんとして送り出せるなど、実感いたしました。交換留学生ですから、当然、当クラブにも海外留学生が来てくれるとおもいますが、その時は、皆さんもご協力をお願いいたします。

そして、今日は、来週の例会が座禅の為、早朝例会になります。なので、理事会も行われました。そのご報告も簡単にさせていただきます。一つは、今後、例会のゲストスピーチについて、入会してくれそうな方にゲストスピーチをしていただくのはいかがでしょうか？とお話がありまして、いいことだなと思いました。皆様も是非ともご協力ご紹介をお願いいたします。

次に、特別事業委員会の青少年スピーチ大会のポスターを 5 種類から選びました。素晴らしい出来栄のポスターです。皆様も配布をお願いいたします。

次は、世界ポリオデーイベントフォトコンテストです。各分区・クラブで、ポリオなど活動の写真をパネルなどを使い、フォトコンテストに送る活動をお願いいたします。

次は、姉妹クラブ ヴァレンゼイラ RC に新年度お祝いメッセージを送らせて頂きました。内容は、(略)この様に送らせて頂きました。

それでは、本日も例会に参加して頂き、いい人である皆様よろしく願いたします。





委員会スピーチ②

2023-24年度会員増強の推移

2023-24年度の会員増強率は、7月1日会員数は2,186名で12月31日会員数は2,197名で増強29名でした。
 但し、11月末には40名の会員増強を果たしておりますが、12月末での退会者が増えております。
 12月末、3月末、6月末の退会者が増えることが予想されますので退会防止と退会防止にも力を入れて行きたいと考えております。

会員増強の行動計画 1

- 方針：早川啓介ガバナーの方針である会員基盤の維持と会員増強
- 目標の設定：地区会員増強は既期の目標を定め、退会防止と全体の増強を進める
- 行動の計画：地区会員増強委員会が行動の計画を立案する
- 行動の実施：各区分分け一歩先と協賛して各クラブを指導する
- 実績の確認：各クラブより会員増強の実施状況の報告を受ける



クラブ管理運営委員会(小林利光委員長)

【本日のプログラム】

1. 開会点鐘
2. RC ソング斉唱
「福島 21 のうた」
3. 四つのテスト唱和
4. お客様紹介と
会長あいさつ
5. 委員会報告
〔会食〕
6. 幹事報告
7. 委員会スピーチ②
8. 閉会点鐘

会員増強の行動計画 2

- 実績の反省：会員増強の未達成の結果を分析して会員増強の改善点を探る
- 進捗の確認：毎月会員増強の進捗の進捗状況を把握し、未達成クラブに協力を要請する

地区会員数の推移

2023年12月31日現在、地区会員数は2,197名です。前年度比で29名増えています。

会員増強の方法 1

- クラブでの会員増強の目標設定を決定して会員増強を図る
- 7月の年度の初めに会員増強フォーラムを開催してクラブ入会推進担当者リストアップして会員増強を図る
- クラブ会員の退会者の防止に努め、高齢者等の退会者を選別した会員増強計画を立てる
- クラブ会長は会員増強を7月の年度初めから毎月クラブ例会時に会員増強の大切さをクラブの

会員増強の方法 2

例会時に会員増強の大切さをクラブ会員にお願いし、会員増強について会員に促す

- 会員増強にあたり、即座に退会したクラブ会員が積極的に入会推進者となる
- 特に女性会員の脱落防止、40歳以上の会員及び外国籍の方々の増強に努める
- ロータリアンにならないうと思える友人、知人、親戚、先輩後輩の方々に、年賀状住所録、携帯電話リスト、受取名簿等を発注して推薦につなげる

ロータリー史における「多様性」のコンセプト

ロータリー創設者であるシカゴの紳士ポール・ハリスは、(異教徒や白人などとも異なり、異なる職業の人びとがクラブを創設し、互恵を築くことのできるクラブをつくりました。クラブは互いに、地域社会での善い活動にも力を入れるようになりなりました。

初のクラブ創設者が60歳以上前に亡くなって以来、ロータリーは編組の多様化と発展し、世界のほぼすべての国にクラブを創設するようになりました。万人のためによりよい世界を築くという目標を共有の土台として、多様な多様な会員が活動しています。

多様な会員から成る団体としての歴史を再認識し、未来に向けた計画を立てるため、ロータリーは多様な性別、年齢、インクルージョンの要素を取り組みます。

多様性、公平さ、インクルージョン(包摂)の声明

この取り組みの重要性を認識するため、ロータリー連盟は2021年、更新された声明「多様性、公平さ、インクルージョン(包摂)へのロータリーのコミットメント」を採択しました。

ロータリーでは、未来に開花をもちたために人びとが結果的に獲得する価値というビジョンを達成するに努め、多様な人びと、年齢、性別、国籍、文化、言語、宗教、性的指向、ジェンダー自己認識だけでなく、異なるアイデア、考え、価値観、信念を持った人びとによる貢献を大切にします。

私たちが多様性を尊重し、すべての国籍、年齢、性別、言語、宗教、性的指向、ジェンダー自己認識、異なるアイデア、考え、価値観、信念を持った人びとによる貢献を大切にします。

ロータリーへの入会、参加、リーダーシップの機会といった面で、これまで特等グループの人びとが阻害に直面していたというのを認識し、すべての人が成長のためのリソース、機会、ネットワーク、支援への必要アクセスを得られるよう、地場社会でのパートナーシップを高め、ロータリーのすべての側面での公平さを確保していくことにコミットします。

クラブの会員維持・退会防止

1. 世界の退会者傾向

退会者傾向は、年齢層によって異なります。20代は退会率が高く、年齢が上がるにつれて退会率は低下傾向にあります。

クラブの会員維持・退会防止計画 1

会員維持力を高める。

会員増強を遂行するためのエネルギーは大きなものでもありますが、しかし、会員の退会を減らす努力のほうが出発的にエネルギーは少なくてもよいでしょう。

- ① 入会後1-2年後の退会者
- 退会する会員の多くは、入会前にロータリーについて十分な説明が受けていないことや、入会後にロータリーに関する教育を受けなかったこと等があげられます。
- 退会防止に考えられることは、有意義な入会式を行い、クラブ会員で入会者を歓迎しましょう。

クラブの会員維持・退会防止計画 2

- 例会や懇親会で、楽しく、活気があり、堅苦しくない雰囲気をつくりましょう。
- 道徳観の正しいベネチアンのクラブ全員の中から、新会員ののためのメンターやカウンセラー(指導者・指導者)をつけて2-3年新会員の教育をしましょう。
- ② 入会後3-5年後の退会者
- 退会した会員は、期待ほどの経験がなかったことや、クラブ内のリーダーに不満を感じた、又は会員が多忙で例会へ出席出来なく、長期的に欠席したためのもものと考えられます。

クラブの会員維持・退会防止計画 3

クラブ内でリーダー的な役割を担う機会を作り、(役員理事、メンター・カウンセラー、地区活動等)クラブに貢献し、重視され、クラブ運営上の決定に関与している事を奨励してもらいましょう。

③ 入会後6-10年後の退会者

退会した会員は、期待ほどの経験がなかったことや、同じクラブ内のリーダーに不満を感じた、又は会員が多忙で例会へ出席出来ない、参加、活動や退会者が考えられます。

多くの人は知り合い、所属クラブ以外で経験を積みながら、地区の活動に参加等してもらう。

若手会員のメンターやカウンセラーを招いて頂き、後輩の育成にあたることを勧めます。

クラブの会員維持・退会防止計画 4

③ 入会後6-10年後の退会者

退会した会員は、期待ほどの経験がなかったことや、同じクラブ内のリーダーに不満を感じた、又は会員が多忙で例会へ出席出来ない、参加、活動や退会者が考えられます。

多くの人は知り合い、所属クラブ以外で経験を積みながら、地区の活動に参加等してもらう。

若手会員のメンターやカウンセラーを招いて頂き、後輩の育成にあたることを勧めます。

クラブの会員維持・退会防止計画 5

④ 入会10年以上の退会者

入会後10年以上退会した会員の多くは、例会の活動に関心が薄くなったことや、道徳、家庭の事情、経済的な負担、健康上の理由から退会を望む人もいます。

できるだけ対話の機会を設け、健康を維持して頂き、若手会員のメンターやカウンセラーになり、若手会員の指導や若手会員のパワーを助けて新しい例会活動をして頂くことや、自分の専門知識を活用出来る機会を設けてあげましょう。

青少年スピーチコンテスト

開催日 2024.10.27日 10:00-15:00

会場 聖母幼稚園大ホール(アリアホール)

出場者大募集

「今伝えたいこと」 Show Time

特別事業について(渡辺浩子実行委員長)

【プログラム実施予定】

- 9月5日(木) 早朝座禅(常円寺) 開会点鐘 6時30分
- 9月12日(木) 休会④
- 9月19日(木) 委員会スピーチ③ 会報広報IT委員会
- 9月26日(木) 福島駅西口清掃活動① 社会奉仕委員会 開会点鐘 6時00分
- 9月26日(木) 第1回 パスト会長会 (上海大町店)18時00分

【ご寄付者とBOXメッセージ】

■スマイルボックス寄付者■

丹治将弘 佐藤信博 三瓶善明 小林利光 佐々木廣充 阿部正美 氏家 健 野崎正広 松本和彦 菱沼勝秋 渡辺浩子 菅藤裕之 梅津茂巳 大内弘之 渡邊邦彦 吉川未枝子 高橋裕二 梅津弥生

■財団ボックス寄付者■

丹治将弘 佐藤信博 小林利光 佐々木廣充 阿部正美 氏家 健 菱沼勝秋 渡辺浩子 菅藤裕之 梅津茂巳 大内弘之 渡邊邦彦 吉川未枝子 高橋裕二 梅津弥生

■米山記念奨学会寄付者■

丹治将弘 小林利光 阿部正美 氏家 健 菱沼勝秋 渡辺浩子 菅藤裕之 梅津茂巳 大内弘之 吉川未枝子 高橋裕二 梅津弥生